

市民トンボ調査

市内のトンボの分布を調べ、トンボマップを作成します。みなさんの周りにトンボはいますか？トンボは種類によって、住んでいる場所、見られる季節が異なります。また、幼虫のヤゴが水中で生活することから、良好な水環境の指標にもなります。トンボの調査を通じて、身の周りの自然について考えてみませんか。

調査方法

トンボを
みつけた！

調査開始!!

ちらし・HPなど
で種類を
確認して

9月30日
(月)
まで!!

写真を撮って

報告!!

メールやファクス、電話などで
日時・場所・種類などを報告!!

※ 松本市トンボ調査ページに報告していただくトンボの種類や、報告していただく項目の詳細が載っています。

松本市 市民トンボ調査



で検索してみてください！

報告していただく項目

- 1 お名前(ニックネーム不可)
 - 2 ご連絡先(住所、電話番号、メールなど)
 - 3 見つけた日と時間(何時頃もOK)
 - 4 見つけた場所(地名・住所や「川辺・池・草むら」などなるべく詳しく)
 - 5 トンボの種類(オニヤンマ、シオカラトンボなど)
※トンボの色や飛び方などの報告もお待ちしています。
 - 6 できればトンボの写真
 - 7 トンボに関する思い出やエピソード、疑問
 - 8 本調査をどこで知ったか
- ※1~4は必ず報告してください。

あて先

・メール
ikimono@city.matsumoto.lg.jp
・郵送、ファクス
〒390-8620
松本市丸の内3-7
松本市 環境部 環境保全課 環境保全係
0263-34-0400(ファクス)

注意事項

水辺など危険な場所には保護者の方と一緒に観察に行きましょう。

お問い合わせ

松本市役所 環境部 環境保全課
環境保全係(東庁舎4階)
〒390-8620 松本市丸の内3-7

TEL 34-3267

e-mail ikimono@city.matsumoto.lg.jp

報告してほしいトンボ

見つけたらぜひ写真を環境保全課まで送ってください！
下記以外のトンボの報告もお待ちしています！

オニヤンマ

(オニヤンマ科)



写真はオス

- ・大きさ...体長9~11cm(メスの方が大きい)
腹長7~8cm
- ・特徴...地色は黒く、腹節に細い黄色の横しまと、胸部などに黄色の模様がある。日本で見られるトンボでは最大。
- ・環境...少し日が陰るような小川や用水路の流水域上。

ギンヤンマ

(ヤンマ科)



前方がオス、後方がメス

- ・大きさ...体長7.4~8.2cm 腹長5~5.8cm
- ・特徴...頭と胸部が黄緑色で、腹部が黄褐色をしている。オスとメスは胸部と腹部の境界の色が異なる。オスは水色、メスは黄緑色である。
- ・環境...明るい湖、池、田などの止水域か、流れの緩い流水域上。

ハグロトンボ

(カワトンボ科)



オス



メス

- ・大きさ...体長5.7~6.7cm
- ・特徴...翅が黒いのが特徴で、名前の由来になっている。オスは体色が全体的に黒く、緑色の金属光沢がある。メスは黒褐色で光沢がない。草などにとまる際には翅を閉じる。
- ・環境...ヨシなどの挺水植物や、エビモ、ハイカモなどの沈水植物などが茂る緩やかな流れの周辺。

アオハダトンボ

(カワトンボ科)



オス



メス

- ・大きさ...体長5.5~6.3cm
- ・特徴...オスは翅が濃い青色で光沢があり、体色も青緑色の金属光沢がある。メスは翅が黒く、翅の先に白い斑紋があるが光沢がない。体色は緑黄色の金属光沢がある。
- ・環境...水生植物が多く、水のきれいな小川周辺。

シオカラトンボ

(トンボ科)



オス



メス

- ・大きさ...体長5~5.5cm 腹長4.3cm程
- ・特徴...オスは成熟するにつれて体が黒色となり、胸部から腹部前方が灰白色の粉で覆われる。メスは黄色の腹部に細く、黒い模様があるので、ムギワラトンボと呼ばれる。
- ・環境...開けた池沼や流れの緩い小川、水田や公園の池など人工の水域周辺。

アカトンボ類

(トンボ科)

・解説はアキアカネ※のもの



前方がオス、後方がメス

- ・大きさ...体長3.2~4.6cm
- ・特徴...成熟前は黄褐色。成熟するとオスは腹部が赤くなる。メスは腹部が淡褐色で、背面が赤くなるものがある。
- ・環境...真夏には高地に移動するため、高山で見ることができる。繁殖期になると低地に戻ってくるため水田、池沼などで見ることができる。

写真提供 福本匡志氏

※アカトンボはアキアカネ以外にも、ナツアカネ、マユタテアカネ、ノシメトンボ等いろいろな種類があります。

もっとトンボのことを知りたい時はこちらも見てね。

松本市 トンボを探そう！



トンボの種類や、見つけれられる場所など、意外と知らないトンボの特徴が載っています。

デジタル化神戸の自然シリーズ 神戸のトンボ

<http://www2.kobe-c.ed.jp/shizen/tombo/index.html>

アカトンボの見分け方や、ヤゴの見分け方、様々な種類のトンボの写真などが詳細な解説付きで掲載されています。